

# 函館市小学校体育研究会

## 1. 研究構造について

### < 函館支部 研究主題 >

運動に魅力を感じ、自ら学び、高め合う体育活動の創造  
～生涯スポーツを目指したカリキュラムの実践を通して～

### < 目指す子ども像 >

「かかわりの中で主体的に運動に取り組む子」  
運動に夢中になって取り組む子 仲間と学び合い伝え合う子 運動課題の解決を目指して努力する子

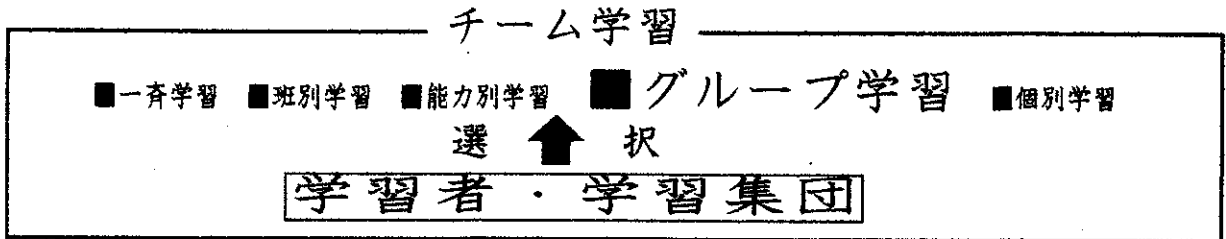
### < 今年度の重点活動 >

- ① 『グループ学習』を中核にした『チーム学習』の研究
- ② 中学校との連携

## 2. 今年度の研究について

### (1) 『チーム学習』の研究

チーム学習 = グループ学習 + α (子どもが自分で学びをつくりあげる力)  
チーム = 学びを共にする集団



### < 昨年度の研究授業からの検証 >

- 「ダンスのグループ編成」 → 子どもたち自身がメンバー編成を行った → クラス全員が楽しく踊る
- 「バレーボール」授業 → 1回目のリーグ戦後に、2次リーグに向けた練習内容を、グループの子どもたちが話し合いを通して必要感のあるものを考案し、実行 (今年度4月の総会資料にも掲載)
- 「マット運動」を競争型で → グループ内の高まりだけではなく、学級全体の高まりへのつながり → 他の競技にも発展できる要素

### < 今後の研究に向けて～10月例会より >

- ・指導者の在り方 (ティーチャー、ファシリテーター、ジェネレーター)
  - ・子どもたちが学習をつくりあげていくために身に付けさせること
  - ・発達段階の考慮
  - ・子どもたちの高まりの見取り など
- 今後も研修会を開き、理論の構築を図るとともに、授業での実践を目標に取り組んでいく。

### (2) 中学校との連携

●授業交流『バレーボール』 11月18日(月) 深堀中学校1年生 研究授業参加

#### < 公開授業研究会を通して >

- ・小学校のネット型カリキュラムが、中学校に向けて有効であるかどうかのさらなる検証の必要性
- ・ゲーム中心の活動の中で「グループ学習」という学習形態を取り入れることが、子どもたち相互の高まり (主体的で対話的な深い学び) につながることの再確認

※2月の小学校の授業公開に向けての取組を進めるとともに、さらなる小中の連携を深めていく。

